

【TOPICS】

■ヒマワリ

今年にはハーブの丘、原っぱ東花畑、溪流広場夏花壇の一部に植栽しています。現在ハーブの丘のサンフィニティが見頃となっています。ハーブの丘に青色のドーア、原っぱ東花畑に見晴台をフォトスポットとして設置していますので、譲り合ってください。ハイブリッドサンフラワーは、花が下を向き始め見頃過ぎとなっていますが、花自体は綺麗な状態でご覧いただけます。開花時期は今週末～週明けを予想しておりますので、お早めにお越しください。溪流広場では、未発売の品種を含む5品種のヒマワリが開花しています。



ヒマワリ サンフィニティ



ヒマワリ ハイブリッドサンフラワー

■ダリア

ダリアの庭で引き続き見頃となっています。また、コウテイダリアも開花が進んでおり、草丈も伸びてきました。

■サギソウ

「サギソウ涼み」イベントでさざなみ広場や西立川口周辺、溪流広場上流に特設花壇を設置しております。



サルスベリ



サギソウ

■こもれびの丘山野草

下表の他にオトコエシ、オミナエシなどが新たに開花しました。現在10種以上の夏の山野草が咲いています。

今週の植物情報

		植物名	科名	状況	場所	一口メモ
花畑		ヒマワリ(サンフィニティ)	キク	見頃	<u>ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)</u>	花畑での観賞用としてだけでなく、食用油や石鹸の原料にもなる夏の風物詩です。この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。
		ヒマワリ(ハイブリッドサンフラワー)	キク	見頃過ぎ	<u>原っぱ東花畑</u>	花径30cmにもなる大輪花です。
草花		シュウメイギク	キンポウゲ	開花始め	日本庭園	アネモネの仲間、白やピンクの花が咲きます。
		コウテイダリア	キク	開花中	ダリアの庭	ダリアの中でも背丈が高くなる品種のことを呼びます。中には家の2階から観賞できるほど伸びる品種もあります。
		オミナエシ	オミナエシ	見頃	秋の七草園(No.16交差点周辺) こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。
		カノコユリ	ユリ	見頃	眺めのテラス南側園路近く	花びらに「鹿の子絞り」とよく似た赤い斑点、赤い突起をつけていることから名前が付けました。大体の花が下を向きませんが、稀に横を向く花もあります。
		キキョウ	キキョウ	見頃	日本庭園、こもれびの丘南斜面 秋の七草園(No.16交差点周辺)	根が生業にもなります。昔が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーと呼ばれています。
		サギソウ	ラン	見頃	花木園菖蒲田、さざなみ広場	サギが飛ぶ姿によく似た白い花を咲かせます。
		ダリア	キク	見頃	ダリアの庭	花形のタイプでも十数種に分類されるほど非常にたくさんの品種があります。
		パンパスグラス	イネ	見頃	玉川上水口周辺、ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	6mほどにもなる巨大なススキで、シロガネヨシとも呼ばれます。花穂が白いものと桃色のものがあります。
		ヒョウタン(実)	ウリ	見頃	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
		ミソハギ	ミソハギ	見頃	花木園菖蒲田、さざなみ広場	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
樹木		トチノキ(実)	ムクロジ	生育中	こどもの森わくわくゲート、うんどう広場北側	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。
		サルスベリ	ミソハギ	見頃始め	カナル北側斜面、プール周辺、溪流広場 昭島口ゲート周辺ほか園内各所	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。
		コブシ(実)	モクレン	見頃	こもれびの里、砂川口周辺	初春につける蕾の形も人の拳に似ていることから名前が付いたとされていますが、この時期につける実も拳を握った形に似ています。
		ノウゼンカズラ	ノウゼンカズラ	見頃	玉川上水口周辺	ラッパのような形の花を咲かせるつる性植物であることから、別名ラッパツルクサとも呼ばれています。
		ホオノキ(実)	モクレン	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)周辺	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくと、綺麗な鮮紅色になります。
ハーブ		エキナセア	キク	見頃	ハーブ園、花木園売店前	根の部分に含まれている有効成分には、免疫機能を高める働きや抗炎症作用があります。
		ガウラ	アカバナ	見頃	ハーブ園	ガウラはギリシャ語で「華麗な堂々とした」の意味があります。日本ではハウチョウソウとも呼ばれています。
		チコリ	キク	見頃	花木園売店前	透明感のある青色の花を咲かせます。朝に開花し、昼過ぎには花が閉じる特徴があります。
こもれびの丘		キツネノカミソリ	ヒガンバナ	見頃	こもれびの丘南斜面	ヒガンバナやナツズイセンと同様に、花が咲くときには葉がなくなります。お彼岸頃に咲くヒガンバナより少し早いお盆頃に咲きます。
		キンミズヒキ	シソ	見頃	こもれびの丘南斜面	ミズヒキに花付きが似ており、黄色の花を咲かせることが名前の由来です。
		コバギボウシ	キジカクシ	見頃	こもれびの丘南斜面	ギボウシ類の中では葉が小さいことから名前が付けました。花は下の蕾から咲き始め、花の内側に紫色の筋が入ります。
		ヤブラン	キジカクシ	見頃	こもれびの丘南斜面	耐寒性・耐暑性が非常に強く、日向でも日陰でもよく育ちます。園内にも各所で咲いています。

その他、カリガネソウ、ハエドクソウ、ハグロソウ、マツカゼソウ、ミズタマソウ、ミズヒキ、ヤブミョウガなど初夏の山野草が咲いています。

2021年8月12日  
(週刊)



① ヒマワリ  
(サンフィニティ)  
・ハーブの丘  
(もみじ橋近くの丘)



② ヒョウタン(実)  
・こもれびの里



③ サギソウ  
・さざなみ広場



④ ホオノキ(実)  
・ハーブの丘周辺  
(もみじ橋近くの丘)



⑤ ヒマワリ  
ハイブリッドサンフラワー  
・原っぱ東花畑

